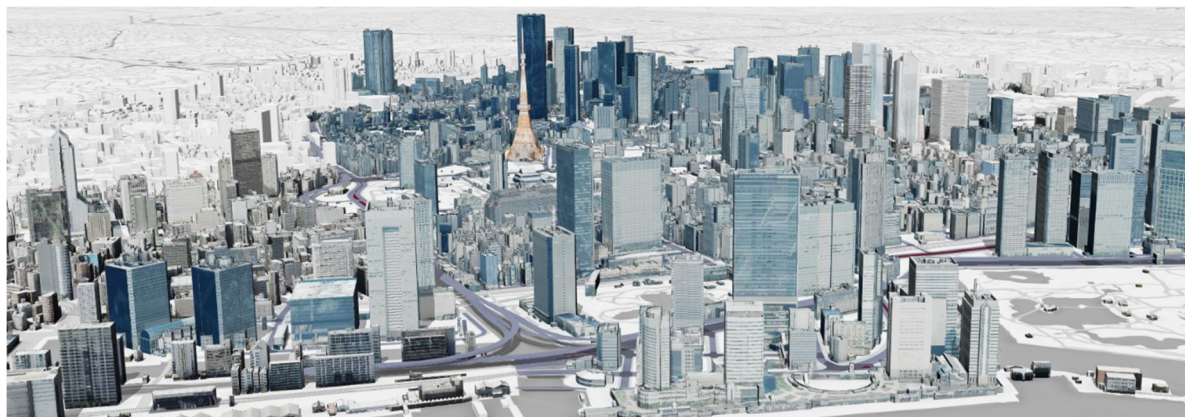


令和6年5月9日
都市局
国際・デジタル政策課

日本全国の3D都市モデルの整備・活用・オープンデータ化を推進する Project PLATEAU 2024年度プロジェクトを発表

都市デジタルツインの実現を目指し、国土交通省が様々なプレイヤーと連携して推進する Project PLATEAU（プラトー）では、2020年度のスタート以降、全国で官民による3D都市モデルの整備・活用・オープンデータ化の取組を進めてきました。2023年度までに3D都市モデルの整備範囲は全国約200都市に拡大するとともに、官民の多様な領域でユースケースが開発され、その社会実装が進んでいます。

2024年度は、3D都市モデルを活用した社会変革やサービス創出の実現を目指し、これらの取組みをさらに発展させていきます。



Project PLATEAU これまでの取組み

Project PLATEAU では、これまで全国で3D都市モデルを整備するとともに、これをオープンデータとして公開することで、多様な分野におけるオープン・イノベーションを促進してきました。

2023年度は、標準仕様の拡張、多様な分野のユースケース開発、3D都市モデルの可視化環境や利用環境の構築、地方公共団体によるデータ整備・活用支援等に取り組んできました。

2024年度取組み方針

Project PLATEAU は2024年度も引き続き、地方公共団体、民間事業者、地域コミュニティ等の多様なプレイヤーによる取組みを後押しし、3D都市モデルの整備・活用・オープンデータ化の自律的な発展を目指して、更なる取組みの深化を図っていきます。

具体的には、データカバレッジの拡大、ユースケースの開発・社会実装、3D都市モデルの活用コミュニティの形成、オープン・イノベーション創出、3D都市モデルの整備・活用に係るエコシステムの構築等のテーマのもと、約30件のプロジェクトを採択しました。地方公共団体は約60団体が参画し、データ整備範囲は約250都市に拡大する予定です。詳細は参考資料をご覧ください。

<問い合わせ先>

都市局 国際・デジタル政策課 細萱、春名
電話 03-5253-8111(内線 32237,32238) 直通 03-5253-8422



<Project "PLATEAU">

ウェブサイト：www.mlit.go.jp/plateau/

X：@ProjectPlateau